比較貸借対照表

(単位:百万円)

	第 1 2 5 期		第 1 2 4 期		单位:日万円,
事業年度	平成13年3月31日		平成12年3月31日		増減
科目	金額	構成比	金額	構成比	(印 減)
(資産の部)	<u> </u>	%	<u> </u>	%	()- ""
一流動資産	109,401	36.5	133,385	44.2	23,984
現金及び預金	1,880		1,940		60
	2,648		1,825		823
一	76,789		78,545		1,756
売 掛 有 価 証 券 品	-		24,909		24,909
製品	13,471		13,066		405
原 材 料	4,583		3,667		916
十	4,619		4,933		314
受売有製原仕貯前 掛	1,022		967		55
前払費用	286		416		130
繰延税金資産短期貸付金	1,226		991		235
短期貸付金 未収入金	688		707 2.257		19 20
その他の流動資産	2,237 264		2,257 103		161
は 一 貸 倒 引 当 金	316		947		631
	010		041		001
固定資産	190,293	63.5	168,216	55.8	22,077
有 形 固 定 資 産	82,130		87,964		5,834
建物	22,750		22,938		188
構 築 物	2,445		2,650		205
機械装置	38,447		39,797		1,350
車 両 運 搬 具	476		523		47
工具器具備品	6,139		6,982		843
土 地 建設仮勘定	9,711		9,760		49
建設仮勘定	2,159		5,311		3,152
無形固定資産	4,052		4,410		358
施設利用権	88		103		15
施設利用権諸権利ソフトウェ	24		26		2
ソフトウェア	3,939		4,280		341
投 資 等	104,110		75,841		28,269
	65,078		3,629		61,449
子 会 社 株 式	27,489		60,974		33,485
出 資 金 子 会 社 出 資 金 長 期 貸 付 金	139		9		130
子会社出資金	308		267		41
長期貸付金	1,312		1,518		206
長期前払費用繰延税金資産	1,150		889		261 5 070
繰延税金資産 その他の投資	6,652		11,728		5,076
その他の投資 投資等評価引当金	2,518		2,845 5,846		327 5,846
	539		175		364
	000				30 ⁻¹
資 産 合 計	299,695	100.0	301,601	100.0	1,906

(単位:百万円)

事業年度	平成13年3月31日				増減	
科目	金額	構成比	金額	構成比	(印 減)	
(負債の部)		%		%	,	
流動負債	119,439	39.8	116,396	38.6	3,043	
支 払 手 形	13,620		15,422		1,802	
	28,025		26,239		1,786	
一年内償還社債	10,000				10,000	
コマーシャルペーパー	-		8,000		8,000	
短期借入金	43,071		45,775		2,704	
未払金	1,689		2,608		919	
未 払 法 人 税 等 未 払 費 用	4,789 8,078		1,277 7,226		3,512 852	
スパー 通り 一角 は 1) ・ 金	7,072		6,363		709	
第 与 引 当 金	2,935		3,190		255	
その他の流動負債	156		292		136	
 固 定 負 債	FC 000	10 0	74.054	04.7	40 454	
	56,203	18.8	74,654	24.7	18,451	
│ 社 債 │ 長 期 借 入 金 │	20,000 11,314		30,000 13,942		10,000 2,628	
退職給与引当金	-		7,090		7,090	
退職給付引当金	24,216		-		24,216	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	352		-		352	
長期未払金	-		23,168		23,168	
その他の固定負債	319		453		134	
負 債 合 計	175,642	58.6	191,050	63.3	15,408	
(資本の部)						
資 本 金	38,909	13.0	38,909	12.9	-	
当 本 金 金 金	38,909		38,909		-	
法 定 準 備 金	40,545	13.5	40,443	13.4	102	
資本準備金	31,892		31,892		-	
利益準備金	8,653		8,550		103	
剰 余 金	21,140	7.1	31,198	10.4	10,058	
配当引当積立金	700		700		-	
固定資産圧縮積立金	1,569		1,278		291	
特別償却準備金	200		183		17 2	
海外投資等損失準備金 別 途 積 立 金	4 24,900		6 34,900		10,000	
当期未処理損失	6,233		5,869		364	
[うち当期損失]	[8,927]		[11,237]		[2,310]	
 評 価 差 額 金	23,457	7.8	-	-	23,457	
その他有価証券評価差額金	23,457		-		23,457	
資 本 合 計	124,052	41.4	110,550	36.7	13,502	
負債及び資本合計	299,695	100.0	301,601	100.0	1,906	

比較損益計算書

(単位:百万円)

	第 1 2 5	描	第 1 2 4		単似∶日万円 <u>)</u> 「 '''' ''''
事業年度	自平成12年		自平成11年4月 1日		増減
科目	至平成13年		至平成12年		(印減)
	金額	百分比	金額	百分比	金額
(経常損益の部)		<u> </u>		%	
,					
営 業 損 益 の 部					
	220,161	100.0	227,346	100.0	7,185
元 工 同 一	156,485	71.1	167,050		10,565
販売費及び一般管理費	49,054		51,383		2,329
営業利益	14,621	6.6	8,913	3.9	5,708
営業外損益の部					
営業外収益	2,178	1.0	2,408	1.1	230
 受取利息	67		79		12
受 取 利 息 受 取 配 当 金 雑 収 入	789		843		54
雑ん	1,322		1,485		163
営業外費用	3,696	1.6	6,595	2.9	2,899
+ + + 50 5	4 005		1 011		10
支 払 利 息 雑 損 失	1,825		1,841		16
	1,870		4,753	2 4	2,883
経常利益	13,103	6.0	4,726	2.1	8,377
(特別損益の部)					
特別利益	10,412	4.7	961	0.4	9,451
固定資産売却益	1,386		961		425
固定資産売却益 貸倒引当金戻入益 退職給付信託設定益	473				423
退職給付信託設定益	8,552		-		8,552
特別損失	38,565	17.5	24,796	10.9	13,769
固定資産廃棄売却損	1,326		1,423		97
	1,326		1,423		190
投資有価証券評価損子会社株式評価損	27,926		-		27,926
関係会社整埋損	-		205		205
子 会 社 整 理 損 ゴルフ会員権評価損	184 459		-		184 459
コルノ云貝惟計岫頃 退 職 給 付 費 用	8,478		-		8,478
適格退職年金過去勤務費用	-		23,168		23,168
税引前当期損失	15,049	6.8	19,108	8.4	4,059
法人税、住民税及び事業税	5,747	2.6	2,258	1.0	3,489
法人税等調整額	11,869	5.3	10,129	4.5	1,740
当 期 損 失	8,927	4.1	11,237	4.9	2,310
前期繰越利益	2,693		2,683		10
過年度税効果調整額	· -		2,770		2,770
税効果会計適用に伴う	-		1,046		1,046
税務上の諸準備金等取崩額 中 間 配 当 額			1,027		1,027
中 間 配 当 額 利 益 準 備 金 積 立 額	-		1,027		1,027
当期未処理損失	6,233		5,869		364

貸借対照表注記事項

______(単位:百万円)

項目	第 1 2 5 期	第 1 2 4 期	
点	平成13年3月31日	平成12年3月31日	
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	254,514	253,917	
2.役員退職慰労引当金	-	588	
(役員退職慰労引当金は、前期は退職給与引当金			
に含めて計上している。)			
3.保証債務	63,698	48,278	
(うち経営指導念書等によるもの)	(8,453)	(11,648)	
4.自己株式	0	0	
(自己株式は前期は有価証券に、当期はその他の	(2,697株)	(3,494株)	
流動資産にそれぞれ含めて計上している)			

重要な会計方針

1.たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、原材料、仕掛品及び貯蔵品の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法である。

2. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

(2) その他有価証券

時価のあるもの
当決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入

法により処理し、売却原価は移動平均法により算出)

時価のないもの移動平均法による原価法

3. デリバティブの評価基準及び評価方法 時価法

4.固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

 建物及び尾道工場
 定額法

 上記以外
 定率法

(2) 無形固定資産

定額法を採用している。なお、自社利用のソフトウエアについては、社内における利用可能 期間に基づく定額法を採用している。

5.引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債 権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2) 賞与引当金

平成 13 年夏期従業員賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上している。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

7.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(2) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

8. 追加情報

(1) 退職給付会計

当期から退職給付に係る会計基準 (「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 10 年 6 月 16 日)) を適用している。また、退職給与引当金及び適格退職年金制度の過去勤務債務等に係る未払金は、退職給付引当金に含めて表示している。

(2) 金融商品会計

当期から金融商品に係る会計基準 (「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 11 年 1 月 22 日)) を適用している。また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、すべて投資有価証券として表示し、流動資産の有価証券 24,908 百万円を、投資有価証券へ振替えている。

(3) 外貨建取引等会計基準

当期から改訂後の外貨建取引等会計処理基準 (「外貨建取引等会計処理基準の改訂に関する 意見書」(企業会計審議会 平成11年10月22日))を適用している。

(リース取引関係) (単位:百万円) 第 1 2 4 期 第 1 2 5 期 自平成12年4月1日 自平成11年4月1日 項 目) ſ) 至平成13年3月31日 至平成12年3月31日 1. リース物件の取得価額相当額、減価 1. リース物件の取得価額相当額、減価 1. リース物件の所有権が借主に 移転すると認められるもの以 償却累計額相当額及び期末残高相 償却累計額相当額及び期末残高相 外のファイナンス・リース取引 当額 当額 取得価額 減価償却 期末残高 取得価額 減価償却 期末残高 累計額 累計額 相当額 相当額 相当額 相当額 相当額 相当額 工具器具 工具器具 4.032 2.460 1.572 4.724 2.654 2.069 車両運搬具 106 64 41 車両運搬具 123 45 78 732 139 2,524 1,614 4,847 115 (注)取得価額相当額は、未経過リース (注)取得価額相当額は、未経過リース 料期末残高が有形固定資産の期 料期末残高が有形固定資産の期 末残高等に占める割合が低いた 末残高等に占める割合が低いた め、支払利子込み法により算定し め、支払利子込み法により算定し ている。 ている。 2. 未経過リース料期末残高相当額 2. 未経過リース料期末残高相当額 1年内 780 1年内 1,001 1年超 833 1年超 1,113 合計 合 計 2,115 1,614 (注)未経過リース料期末残高相当額 (注)未経過リース料期末残高相当額 は、未経過リース料期末残高が有形 は、未経過リース料期末残高が有形 固定資産の期末残高等に占める 固定資産の期末残高等に占める 割合が低いため、支払利子込み 割合が低いため、支払利子込み 法により算定している。 法により算定している。 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 1,017 支払リース料 1,084 減価償却費相当額 減価償却費相当額 1.017 1.084 4. 減価償却費相当額の算定方法 4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存 リース期間を耐用年数とし、残存 価額を零とする定額法によって 価額を零とする定額法によって いる。 いる。 2.オペレーティング・リース取引 1. 未経過リース料 1. 未経過リース料 1年内 7 1年内 104 1年超 10 1年超 52 合 計 合 計 156 17

(有価証券)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

該当なし

比較利益処分(損失処理)

(単位:百万円)

事業年度	第 125 期(案) [自平成 12 年 4 月 1 日 至平成 13 年 3 月 31 日	第 124 期 [自平成 11 年 4 月 1 日 至平成 12 年 3 月 31 日	増 減 (印 減)
当期未処理損失	6,233	5,869	364
固定資産圧縮積立金取崩額特別償却準備金取崩額海外投資等損失準備金取崩額別途積立金取崩額	221 49 0 10,000	150 52 1 10,000	71 3 1
<u>加 座 慎 立 並 玖 朋 領</u> 計	4,037	4,335	298
これを下記のとおり処分(処理) いたしたいと思います。			
利 益 準 備 金 配 当 金	-	102 1,027 1 株につき 3 円	102 1,027
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 特 別 償 却 準 備 金 海 外 投 資 等 損 失 準 備 金 次 期 繰 越 利 益	644 70 0 3,322	441 68 0 2,693	203 2 0 629

部門別売上高

(単位:百万円)

(
事業年度 部 門		事業年度 第 125 期			第 124 期	増減(印 減)	
			[自平成 12 年 4 月 1 日] 至平成 13 年 3 月 31 日	[自平成 11 年 4 月 1 日] 至平成 12 年 3 月 31 日	金 額	率	
							%
タ		1	ヤ	152,273	155,714	3,441	2.2
М	I	業	品	49,392	51,904	2,512	4.8
	航	空部	3 品	18,495	19,728	1,233	6.3
В		小言	 	67,888	71,632	3,744	5.2
	台	計		220,161	227,346	7,185	3.2
	内	輸出		43,833	50,567	6,734	13.3

(注) MB はマルチプル・ビジネス(多角化し、拡大する事業)の略

役員の異動

1.代表者の異動

該当事項はありません。

2. その他の役員の異動

該当事項はありません。